

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	久留米市	代表者名	市長 原口 新五
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0942-30-9060
担当者役職	主任主事	担当者氏名	中尾 麻美
住所	830-8520 福岡県久留米市15番地3		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	令和7年度のシステム標準化・共通化に向けて、移行の準備を行っているが、移行困難なシステムなどの新たな課題が出てきている。そのような中、久留米市の現状を踏まえた上で、デジタル庁の考えや状況等を伺うことができ大変有意義な時間となった。また、久留米広域連携中枢都市圏の3市2町ともオンライン接続し、質疑応答いただき、3市2町にとっても有意義な時間とすることができた。
アドバイザーへの要望事項	標準化・共通化については、新しい考え方やシステムベンダーの状況など日々情勢が移り変わるため、引きつづきご相談させていただければ幸いです。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月8日	支援・助言（実地）	有	令和6年2月5日	1202
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月22日	支援・助言（実地）	13時30分	17時00分	15
				活動時間（分）	195
3-2. 派遣場所	会場名	久留米市役所	最寄駅	JR久留米駅	
	所在地	福岡県久留米市城南町15番地3	最寄駅からの交通手段	徒歩8分	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	久留米広域連携中枢都市圏の4市2町の情報政策担当課職員及び市民課職員	15人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	
	標準化・共通化の移行期限が令和7年度に迫る中、久留米市では標準化対象システムの一部が当初の予定と異なり、移行困難な状況に陥りつつある。また、標準準拠システムへの行政標準文字への適用や、標準仕様書の改版が続き必要な工数が見込めずベンダー開発が追いつかない問題など令和7年度中のシステム標準化・共通化への移行作業が困難を極めている。	
	支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	
	各市町において、令和7年度までに、標準準拠システムへの移行と出来る限りガバメントクラウドへの移行を完了させる。さらに、現行システムの費用と同等となるよう費用抑制を行う。	
	アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	
	■標準化・共通化意見交換会等…久留米市が抱える現状をご説明し、標準化・共通化に関する最新情報やアドバイス等をいただくことができた。また、近隣市町と合同でガバメントクラウド接続に関する疑問などについてもアドバイスをいただき、疑問を解消することができた。 ■文字同定に関する意見交換会…行政標準文字への同定作業について、今後のスケジュールイメージをいただくとともに、久留米市の同定実績についても意見交換を行うことができた。	
	支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	
	標準準拠システムへの移行について、久留米市の具体的な課題についてアドバイスをいただいたことで、今後の業務進捗の理解を深めることができた。また、ガバメントクラウド接続についての疑問点についても、詳細をご説明いただくことで来年度の取組み方の理解が深まった。文字同定について、本市の役割や今後の文字同定作業のイメージをつかむことができた。標準準拠システムへの移行に際し、今後の取組みの参考としていきたい。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	現在、標準準拠システムの各業務システムの仕様書が五月雨で改版がなされており、移行に向けた全体の作業感が不透明な部分が多い。また、SE不足などによりシステム移行に支障が出ていたり、費用が高額となっている。最新情報を注視しながら、費用を抑える方策について検討を進めていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	標準化・共通化に向けてコスト面の課題等を整理し、令和7年度中の標準準拠システム移行を目指す。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

##### 久留米市との意見交換



##### 近隣市町村とオンライン中継を行いながら 意見交換・質疑応答

